

大腸癌研究会プロジェクト研究

「MRI 診断能に関する研究」委員会 第 15 回議事録

研究代表者 川合一茂(都立駒込病院大腸外科)

日時 第 101 回大腸癌研究会・2024 年 7 月 11 日(木)10:00~10:30

場所 名古屋コンベンションホール 4F 409

出席者：愛洲尚哉、井本良敬、岩佐陽介、大島萌、大平学、小川真平、奥村慎太郎、尾崎公輔、梶原由規、川口裕之、吉敷智和、清松知充、小山文一、須並英二、十朱美幸、橋本恭一、久田かほり、肥田侯矢、平木将之、三浦卓也、虫明寛行、室野浩司、森川充洋、山本高正、山本雄大

【50 音順】

【敬称略】

議題 1. 前回議事録確認

前回委員会の議事録を確認した。

議題 2. Step1 付随研究の進捗報告 名古屋大学/静岡がんセンター/京都大学/防衛医大/弘前大学

・名古屋大学

委員長川合より現在論文作成中であること報告した。

・静岡がんセンター

委員長川合より論文進捗状況を下記の通り報告した。

Title: Efficacy of lateral lymph node dissection for local control of rectal cancer: A multicenter study

Ann Gastroenterol Surg. 2024 Mar 12;8(4):631-638.

Title: Risk factors and development of machine learning diagnostic models for lateral lymph node metastasis in rectal cancer: a multicentre study

BJS open in press

・京都大学

委員長川合より論文進捗状況を下記の通り報告した。

Title: Identification of lateral pelvic nodes without metastasis in patients with rectal cancer treated with preoperative chemoradiotherapy or chemotherapy based on magnetic resonance imaging

Ann Gastroenterol Surg. In press

・防衛医大

防衛医大梶原先生より、提供いただいたプレパラートをデジタルスライド化しており、現在 8 割ほど完了し、すべてのスライドがデジタルスライド化され次第解析を開始する旨報告された。

・弘前大学

委員長川合より、MRI 上側方転移陽性症例における Upfront/NAC/CRT の予後比較に関して現在 Ann Gastroenterol Surg.に投稿予定である旨報告した。また、同様の内容につき Step2 の Cohort が利用可能となったら Validation 論文を作成のご希望がある旨も報告した。

・東京大学

委員長川合より論文 publish 状況を下記の通り報告した。

Title: Development of a Diagnostic Artificial Intelligence Tool for Lateral Lymph Node Metastasis in Advanced Rectal Cancer

Dis Colon Rectum. 2023 Dec 1;66(12):e1246-e1253.

議題 3. Step2 画像データ・CRF の収集状況と画像中央解析の進捗報告

委員長川合より画像データ・CRF の収集状況、画像中央解析の進捗に関して報告した。

現在 125 例中 123 例ご提出いただいております、内、120 例に関して外科医 2 名により臨床情報を伏せた状態で中央解析を行った。Kapper 値 0.666 と良好な結果であり、今後提出いただいた CRF と統合し、論文化を進める旨報告した。

議題 4. その他

特記事項なし